

広報

ていじ

2012

8

No. 459

特集 日出の水を知る

写真は八日市天満社の夏祭りの様子

日出町の水を知る



自然を構成し利用可能な天然資源、その中でも、私たちの生活に一番身近な資源「水」、あらゆる生命の源である「水」。地球上に膨大に存在する資源ではありませんが、実際に利用可能な淡水は1%足らずと言われています。豊かな自然の恩恵を受けている日出町の水を未来に残していかねばなりません。

日本は、水道の蛇口から直
接水が飲めるほど安全な水を
供給する国です。

その中でも、ほとんどの水
を湧水で賄っている日出町
は、水に不自由しない恵まれ
た環境にあると言えます。

しかし、それだけに水の大切さを忘れているかもしれ
ません。知っているようで知ら
ない日出町の水について考え
てみませんか。

日出町の水道事業

日出町の水道事業は、昭和39年に計画給水人口18,000人、計画一日最大給水量3,600 m^3 /日で創設されました。

以来5回の拡張事業を行い、今では上水道事業によって、行政区域内人口(28,789人^{*1})のうち約9割(25,256人^{*1})に給水を行っています。計画一日最大給水量も15,500 m^3 /日となりました。

また他にも、豊岡簡易水道事業と南端簡易水道事業の2ヶ所でも給水を行っています。

* 1 平成24年3月末数値

給水量の変化

日出町の水は、飲料用で使用される生活用水、製造業などの産業活動に利用される工業用水、そして農業用水と多岐に渡って利用されています。

飲料水の需要については、人口が増加傾向にある日出町では、給水量も微増傾向にあると計画していましたが、最近の動向をみると（表1）使用水量は減少傾向にあります。

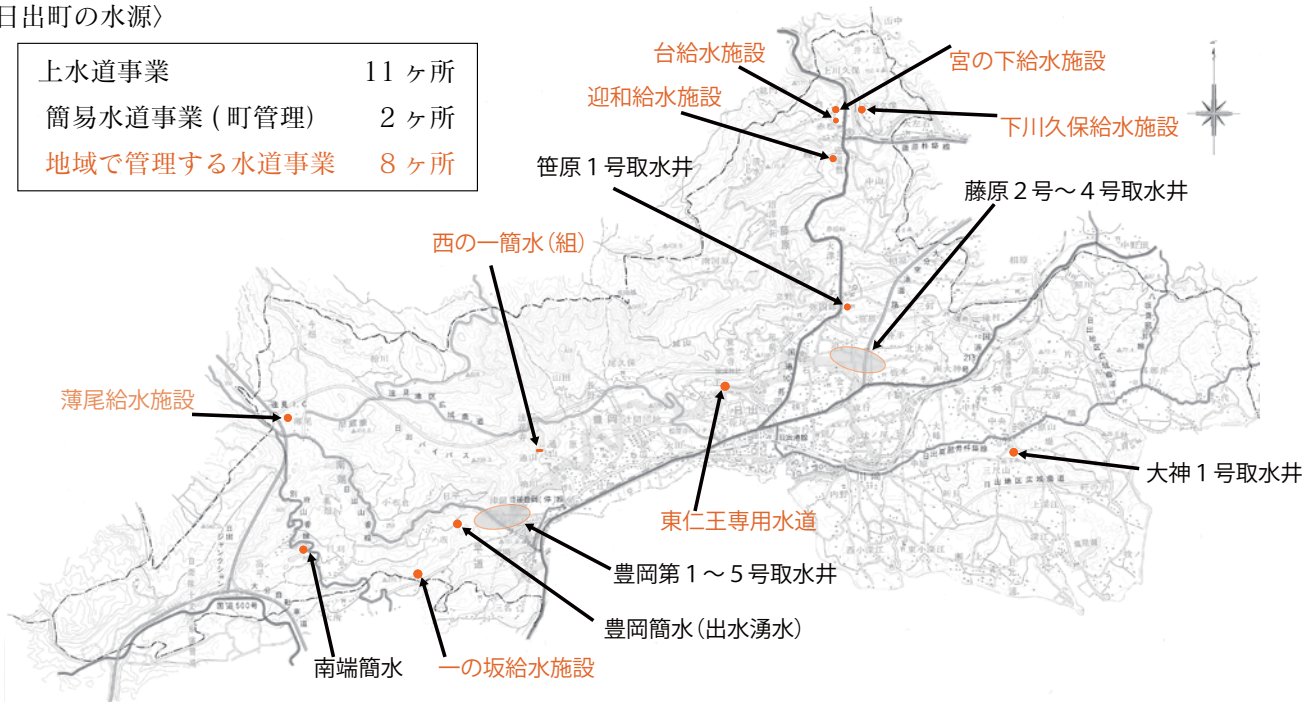
理由として、「おいしい水」「水の質」にこだわり、ミネラルウォーターと呼ばれるペットボトルを購入する方や、節水器を設置する方などライフスタイルの変化が要因として考えられます。

水道事業を維持するためには老朽化した施設の改修などの投資も必要であり、給水収益の増加が期待できない状況で、効率的な事業経営を行っていかねばなりません。

このため平成22年度に策定した「日出町水道ビジョン」で示された、基本方針に従い、町民の皆さんに良質で安全な水を安定して供給できるよう取り組んでいるところです。

〈日出町の水源〉

上水道事業	11ヶ所
簡易水道事業（町管理）	2ヶ所
地域で管理する水道事業	8ヶ所



〈日出町の浄水施設〉

豊岡地区	藤原地区	大神地区
・小田城浄水場	・今村浄水場 ・菅原浄水場	・大神浄水場

表1 使用水量の変化
(単位：m³/日)

	使用水量	
	年間	月平均
H20	3,023,021	251,918
H21	2,735,644	227,970
H22	2,963,902	246,992
H23	2,926,064	243,839

日出町の水源

約29,000人の飲用に適する水を安定供給するためには様々な施設が必要となります。その中でも水源の確保は非常に重要なものとなっています。

現在、上水道の水源として、豊岡地区の出水湧水と5ヶ所の井戸、藤原地区で4ヶ所の井戸、大神地区で1ヶ所の井戸が使用されています。

他にも、町営ではありませんが、8ヶ所の給水施設が町内各所に存在しています。（上図参照）

湧水で確保する水量は、地震等の地質的な変化や干ばつといった気象の条件変化に影響を受けやすいこともあり、より安定的な供給を可能にするために、新規水源の開発も行っています。

自然の恵みと人々の知恵で
受け継がれた豊かな水源

そこそこ「名水」が湧く！日出町

「日出町の自慢は、町民の飲み水が、すべてがおいしい湧水でまかなわれていることです」が、初対面の工藤義見町長のお言葉でした。

国内外の「名水」湧水地は雨量の多い山岳地帯に分布しているのが普通です。日出町は瀬戸内式・小雨気候域に近接しており雨量は決して多くありません。それにも関わらず山田湧水（水口社）、法華寺湧水さらに八津島神社湧水など、町内そこに湧水が湧き出で、海底の湧水が城下カレイを育てている、といわれています。

今回、日出町の湧水がどのように形成され、どのような水質を呈しているのかについて簡単にお話



法華寺湧水の水神様

させていただきます。

題材は川野田實夫・志賀史光共著「日出町誌本編第二章、水系と水質」日出町（昭和61年3月）、および河野忠著「おおいたの名水」その故事来歴を科学する」日本文理大学環境科学研究所（平成19年12月）を引用しています。

鹿鳴越連山が醸し出した名水

表2は日出町にある10ヶ所の湧水について1ℓ中に含まれているミネラル成分量平均値を竹田湧水群の一つ、河宇田湧水、男池湧水と比較して示したものです。

湧水は降雨が地下にしみ込み、再び地表に湧き出た水です。雨水そのものはほとんどミネラルを含んでいませんが、山肌を覆っている腐葉土の分解によって生じた二酸化炭素（炭酸ガス）を溶かして炭酸水になります。この炭酸水が岩石や土壌と化学反応をおこし、水中に岩石を構成しているミネラル（表2中のカルシウムやナトリウムなど）を取り込みます。

湧水のミネラル成分量は、岩石と炭酸水との化学反応のし易さ、岩石と炭酸水の接触時間などによって決まります。河宇田湧水や男池湧水の地質は第四紀火山岩と呼ばれるもので、水との反応性が高いので各ミネラル成分の含有量が

高くなっています。

日出町湧水は鹿鳴越連山に降った雨が地下水になり再び地表に湧き出たものです。この地下水の通路の地質は鹿鳴越火山岩で竹田湧水と同じ地質年代・第四紀です。鹿鳴越火山岩の特徴は板状節理、桂状節理と呼ばれる割れ目が発達していることです。

この割れ目は降雨を地下にしみ込み易くしますので、鹿鳴越連山は、少ない降雨を地下に留め、ミネラルを水に溶かし込んで良質な地下水になり、山腹や山麓に多くの湧水を湧き出させているといえます。

おいしい水の条件を備えた日出町の湧水

かつての厚生省が昭和59年に「おいしい水の水質要件」を提案しています。それによると蒸発残留物は30〜200mg/ℓ、硬度は10〜100mg/ℓの範囲が示されていますが、日出町の湧水の蒸発残留物は約90mg/ℓ、硬度の値は36mg/ℓです。他の要件も示されていますが、日出町の湧水の値はこれらをクリアしています。

繰り返しますが、鹿鳴越連山の地質が、少ない雨を地下に蓄え、ほどよいミネラルを溶かし込み、

	ナトリウム	カリウム	カルシウム	マグネシウム	硬度	ケイ酸
日出町湧水 (平均)	6.9	2.0	7.8	3.5	36	32
河宇田湧水 (竹田市)	7.7	4.4	15.1	4.8	58	74
男池湧水 (由布市)	10.0	2.7	33.2	8.1	116	59

表2. 日出町湧水と竹田湧水および男池湧水のミネラル成分量 (mg/ℓ)

地下水をろ過してきれいにします。この水が再び湧き出たのが日出町の湧水です。私がいかに日出町湧水の調査をしたのは20数年前になりますが、湧水口には例外なく水に関する神を祀る祠があったことを鮮明に記憶しております。

古来からの日出町の方々の水に対する感謝と祈りの気持ちを感じました。これからも、町民の皆様が豊かな水環境に感謝して湧水を大切にして下さることを念じる次第です。

水に惹かれて 集まる人々



夏の日差しがまぶしい平日、うっすらと水滴をまとった取水口から水を汲む人で水汲み場はにぎわっていました。

福岡ナンバーの車から降りてきたご夫婦は「今日のご近所の方も頼まれたんですよ」と、かごいっぱいペットボトルを持参して準備万端。

「知り合いから、日出の水がいいって聞いて」と話すのは別府市から来たというご夫婦。いろいろ湧水めぐりをしてきた



豆腐店には、小学生が調べた学習の成果が飾られている

ところ、味の好み、湧水の数の多さ、汲みやすきなどから、最近は日出の水を汲みにくることが多いそうです。

13年ほど前に開店した南端地区の豆腐店。途切れることなく水を汲みに来る人々の様子を見て「この水で何かできないか」と、先代が、当時住んでいた大阪から移り住みました。

「豆腐の本場と言われる京都では200m以上掘って地下水を汲み上げるようですが、ここは、年間安定した温度の水が濁ることなく湧き出して、本当にありがたいことです」と、ご主人は言います。

キリスト教の伝道師フランシスコ・ザビエルが、大分に布教に訪れた際（1551年9月頃）に通ったとされる西鹿鳴越道。その入り口にある山田湧水の水汲み場は休日には列ができるほど多くの人が訪れます。ザビエルの足跡をたどる約17kmのウォーキングコースの休憩場所にもなっている湧水で、毎年行われるウォーキング大会の参加者にも人気の場所です。

緑が生い茂る山道を越え、乾いた喉と体に染み込む清らかな水。一定の温度で溢れる水は山歩きで火照った体をじんわり潤します。手持ちのペットボトルを満たして、歩を進めるウォー



カーにとつて、まさにオアシス。

460年前、ザビエルも同じようにここで喉を潤し、湧水を携え旅を続けたのでしょうか。

旅人をもてなす日出町の水は、地域の人々によって守られてきたのです。



ザビエルの歩いた道
昨年のウォーキング大会の様子

感謝し、守っていく



山

田地区に住む村井さんは60年前にこの集落にお嫁にきました。自宅近くに井戸がある娘時代の生活から、大きなバケツを竿に括りつけ、自宅と水神様の間を水汲みのため何度も往復するという生活に変わった村井さんは、大いに戸惑ったと言います。しかし、家事と農業に必要な水を汲みに通う日々を過ごすうち、湧水が育む森の小道を歩くのが楽しみになっていったそうです。

「今も毎日、水神様にお礼言ってるから、田んぼに通うんよ。」
山田地区では毎年夏になると水神祭が行われます。生活と畑を潤す水神様に感謝する祭には、集落の人々が集まり、水神様の周りを掃除した後、感謝の祈りを捧げ、そこで一緒に食事をします。
「掃除やご飯の準備をしながら、みんなで集落について話をするんよ。藁を柱に括りつけて水神様のしめ縄を子どもと一緒に作ったりしよったわ」
湧水のほとりは、水神様を中心に子どもからお年寄りまで、世代を越えた交流の場にもなっていたそうです。

水神様や水の周りに集まる人々の何気ない会話から、生活の知恵が代々伝えられてきました。
暑さの厳しい夏、「水は、どこから来ているの」を会話のきっかけに、季節や気候を敏感に感じる水辺で「井戸端会議」してみてもいいかでしょうか？



出水の水神様



和泉の天満社



東仁王の水神様



山田湧水の水神様

湧水が多い町内には、多くの水神様があります。苔むした石に囲まれた水神様には花が生けられ、地域の人々に大切にされている様子が伺えます。

町内外の人に愛される

豊富な水を将来につなげる

日出町水道事業における課題と取り組み

水道事業の課題

日出町の清らかで豊富な水資源は先人から受け継いだかけがいのない財産であり、これからも私たちの次の世代に守り引き継いでいかなければなりません。

そのため、日出町上下水道課は「日出町水道ビジョン」を策定し課題と今後の方策を明確にし、町民の皆さんのご理解とご協力を得ながら日出町の水を守っていく取り組みを行っています。

水道事業は水を人が飲用できるように供給するサービス事業です。供給を行うには様々な施設が必要であり、その施設を維持する経費と給水収益のバランスが大切です。

日出町は水源水質が良好なため、浄水場における投資は少ないのですが、老朽化した施設の更新や水源確保の課題が指摘されています。

日出町水道施設の課題

①水源の課題

- ・豊岡にある出水湧水は、大雨等により影響を受けやすい水質となっています。また、水量についても地震といった地質的な変化や干ばつ時の取水にも懸念が残ります。
- ・笹原2号取水井、大神2号取水井は水質に問題があり現在取水停止中です。

②送配水施設の課題

- ・小田城第一配水池（昭和39年）、上仁王配水池（昭和40年）と経年化が進んでおり、配水能力に問題はありませんが、老朽化が進んでいます。

③管路の課題

- ・管路も経年化が進み、耐震性も低く、漏水事故や地震等による破損が懸念されます。

日出町水道ビジョン

日出町水道事業の将来像

水の安定供給

- ・長期的な供給計画の策定
- ・健全な経営
- ・地震など自然災害にも強い水道

水質の保全

- ・水質管理の充実
- ・水道水源の保護

環境の保全

- ・節水思想の普及
- ・漏水の防止
- ・省エネルギー化

水道事業の今後の方針

「日出町水道ビジョン」では、これらの課題を踏まえて水道事業の将来像を示しています。その中で、水を安定供給するため

環境の保全に関しても、省エネルギーポンプの導入や、太陽光発電施設の充実など環境の負担を軽減できる取り組みを引き続き行います。

の実施方策を定め、課題の解決に取り組んでいます。具体的には、配水池やポンプ所、配水管等の更新すべき施設に優先順位を決め、平成27年度までに整備していく予定です。また、新規水源の確保にも積極的に取り組みます。

水資源を保全するには町民皆さんのご協力が必要です。水は循環します、家庭から出た水がまた飲料水として帰ってきます。

水質の保全には、WHO（世界保健機構）で提唱された水安全計画に従って安全な水を確認に供給するための行動計画を策定します。

家庭でできる生活排水対策など水資源を守る情報を積極的に提供し、水の大切さを理解していただき、行政と町民皆さん各々ができることを実行していくことで豊かな美しい水を次世代に残すことが可能になります。

日出町地域防災計画

の見直しを行いました。

災害を忘れない

町民の生命と財産を守るために

【計画の基本的な考え方】

■町民一人ひとりが自助（自分の身は自分で守る）、共助（地域は地域で守る）という意識に立ち、協力して災害に立ち向かうことが必要である。

■災害に関する知識を正しく理解するとともに、災害時に備えて家庭や地域での必要な準備を怠りなく実行することと、災害の特性に合致した適切な行動を習熟することが十分になされていなければならない。

■町民や自主防災組織による地域防災力の向上に向けた不断の取り組みが必要不可欠である。

■防災行動力育成のための施策として、防災意識の高揚、自主防災組織等の充実・強化、災害時要援護者対策の推進にかかる施策に取り組む。

— 日出町地域防災計画より抜粋 —

日出町では、昨年3月に起きた東日本大震災の教訓を基に、地域防災計画の見直しを行いました。今回の見直しでは、過去に起きた大規模災害や国の中央防災会議の報告を参考に被害の想定を行い、今回の防災計画を策定しました。

地域防災計画見直しの概要

- 東日本大震災の教訓を基に、消防団員の安全確保等について追記
 - ・消防活動における団員の果たす役割は大きい。ただし、団員各々の安全確保が前提であることから以下の3項目を追加。
 - 団員の防災知識向上
 - 消防団装備の充実
 - 団員の安全確保
- 災害時要援護者に対する避難支援についての記載内容を充実
 - ・寝たきり高齢者、身体障がい者などの要援護者の安全確保を平常時から確立する。要援護者の調査及び登録を推進し、区長、民生児童委員、社会福祉協議会並びに杵築速見消防組合と「災害時要援護者情報システム」により要援護者情報を共有する。
- 福祉避難所の概念を導入し、指定と整備について記載
 - ・災害時に避難する要援護者のため、介護施設および公的施設等を福祉避難所に指定し、介護福祉士やヘルパー等の派遣ができるよう確保に努める。
- 防災行政無線の整備により、具体的な呼びかけ例を記載
 - ・直ちに住民が避難行動できるような解りやすい内容の呼びかけ例を記載。
- 避難勧告・指示の基準を明確にするため、関係項目を改正
 - ・避難の勧告及び指示を行う場合は、災害の推移によって次の3段階に分けて行う。
 - ①避難準備（要保護者避難）情報
 - ②避難勧告
 - ③避難指示

待ったなし!の防災対策

幸いにも日出町はこれまで災害が少ない地域であったため、防災対策については、「遅れている」町でした。しかし、海と山に挟まれた地形で、津波や土砂災害などが発生する危険性は低いとは言えません。遅れを取り返すため、日出町の防災対策事業は加速をしています。

① 防災行政無線の整備

有時の際に各地域に設置された放送塔から、防災情報を伝える「防災行政無線」の設置を平成22年度から始め、平成29年度までに41箇所を送塔の整備を計画しています。

② 防災用備蓄倉庫の整備

町内の小中学校を中心とした15施設に毛布や発電機等の防災用資機材の備蓄を今年度までに行います。

③ 防災マップの作成(見直し)

津波の被害想定や指定避難所を見直し、紙ベースだけでなく、インターネット上でも閲覧可能な防災マップを今年度作成します。

④ 防災士の養成

防災に関する専門知識を持つ防災士を、今年度およそ90人養成します。(受講費は町が補助)

⑤ 海拔表示板の設置

平成23年度に250箇所の電柱等に設置しました。引き続き平成24年度も追加設置を行う予定です。

「おおいた地域防災活性化シンポジウム」開催のお知らせ

防災には、「日頃の備え」と「正しい心構え」が何より大切です。大分県が主催するこのシンポジウムに参加して、防災に対する正しい知識を身に付け、家庭や地域で防災対策を始めてみませんか？

【日時】平成24年9月4日(火) 13:30~16:30 【場所】別府市ビーコンプラザ

【申込・問合せ先】日出町総務課行政係 ☎73-3150



大分県消防操法

大会出場

昨年7月に行われた日出町消防団消防操法大会で優勝し、今年8月26日に由布市で行われる大分県消防操法大会「小型ポンプの部」に出場する、日出町消防団第2分団第2部(上野英志部長・上深江)は、夜遅くまで練習に励んでいます。

小型ポンプ操法とは、消防団の訓練の一つであり、防火水槽から給水し、火災現場を意識した火点と呼ばれる的を目標に放水し、撤収するまでの一連の手順を演じるもので、基本的な動作の習得を目指すものです。

大分県大会に向けた練習は、

選手だけでなく、日出消防署の職員や団員OBも参加し、選手を指導します。また、他の団員も選手が練習に集中できるようにホース巻や後片付けなど、町内消防機関が一つになって頑張っています。

選手のリーダーを務める指揮者の上野裕介さんは「個人的にも2回目の出場なので、皆さんの期待に応えられるよう優勝目指して頑張ります」と力強く答えてくれました。

左から上野裕介さん、今井忠臣さん、上野新悟さん、築山忠弘さん



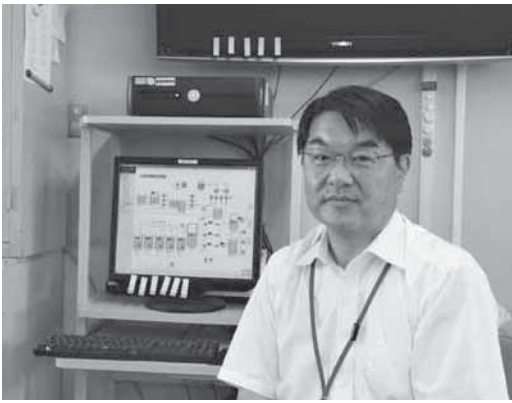
課長インタビュー

水全般を取りまとめる上
下水道課課長村岡政廣と
役場全体を把握する総務
課課長木付尚巳に聞きま
した。

循環する水環境 を整備する

― 上下水道課の業務について

現在16名の職員が働くこの課は、水道料金の徴収や、引越しや新築に伴う水道の開栓・閉栓などを行う管理係と、水道管や下水道管、処理施設など水に係るすべての施設の維持管理を行う工務係とに分かれています。



日出の水を守る村岡課長

― 課題と取り組み

快適な暮らしや身近な環境を守るためにも下水道処理施設の充実を図ります。人口増加などにより下水処理量は増加傾向にあります。現在2つの処理施設が稼働していますが、今年11月には3番目の処理施設の試験運転を開始します。

3番目の処理施設が稼働することで、処理能力の向上だけでなくこれまで利用してきた施設の点検、補修を行い、より安定した処理環境を整えることが狙いです。

公共下水道に接続することで、生活雑排水が衛生的に処理されます。適切に処理された下水を自然に還すことは、井戸水や地下水の浄化にもつながります。

公共下水道に接続して、自然に負荷をかけず、衛生的に循環する水環境を守ることに協力いただきたいと思っています。

また、配水池に水をストックしたり、パイプの破損により配水停止が起こらないようなシステム作りなど災害時に水を確保できる仕組みの整備を早急に対応したいと思います。

上下水道課 ☎ 73・3134

信頼される町役場を 目指して

― 総務課の業務について

職員の人事・給与をはじめ、区長会やふれあいセンターのお世話を行い、町のきまりである条例や報酬の制定・改廃を行っています。消費者保護や選挙、消防や防災についても担当しています。

総務課は多岐に渡る業務を14名の職員で行っています。

― 課題と取り組み

今年度、地域防災計画の見直しを終了しました。その結果を踏まえ、平成22年度から継続して行っている防災行政無線の設置をはじめ、防災対策のハード整備を進めます。

そして、自主防災組織の活性化を啓発していきます。具体的には、各地区の防災リーダーとなる防災士の資格取得に係る費用を町で補助します。各地区に防災士の資格を持つ住民の方がいる環境は災害時の「自助・公助」につながり自主防災の要となります。専門の知識を正しく身に付け、自分たちの手で地域を守る力にして欲しい



「地区に1人以上の防災士を配置できるようにしたい」と語る木付課長

いと思います。

また、他市町村を比べると少ない人数で運営している日出町の職員は、一人が担当する職務の幅が広いため、一人ひとりのスキルアップが重要です。

階層別研修や専門職研修等で職務に必要な力を磨き、能力を向上させ、少ない数でより大きな成果をもたらすよう、研修等を充実させたいと思います。

窓口対応業務を含め、みなさんに信頼される町役場、信頼される職員を目指したい。そして町民一人ひとりの「災害時はまず、自助・公助」ということを啓発していきたいと思っています。

総務課 ☎ 73・3150

平成 25 年 4 月採用職員募集要項

日出町 職員募集

- 第一次試験日 10月14日(日)
- 試験会場 日出町立日出中学校
- 受験申込受付期間 8月13日(月)～9月7日(金)、(土、日は除く)
※郵送の場合は9月7日(金)消印有効
- 試験内容 上級試験は大学卒業程度、初級試験は高校卒業程度
の学力を必要とする試験問題
- 提出書類 日出町職員採用試験受験申込書・受験票・受験票返送用の封筒
- 申込書の配布 総務課で8月6日(月)から配布
日出町HP：<http://www.town.hiji.oita.jp/>からもダウンロードできます。
- 申込書提出・問合せ 総務課総務人事係 ☎73-3150
- 試験区分・職種・採用予定者数・受験資格及び職務内容

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格及び職務内容
上級	一般行政職【事務】	6名	昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人 *一般行政事務に従事します。
	一般行政職【土木】	1名	昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で土木の専門知識・技能を有する人 *土木関係の専門業務に従事します。例として、土木工事の計画、設計(製図・積算)、施工監理等があげられます。
初級	一般行政職【事務】	若干名	平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人 *一般行政事務に従事します。

※身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている人は、

- ①自力による通勤ができ、かつ、介助者なしに職務の遂行が可能である
 - ②活字印刷物による出題に対応できる
- 以上の要件を満たせば受験できます。

※いずれの職種も学歴、性別及び日本国籍の有無を問いません。

ただし、日本国籍を有しない場合は永住者又は特別永住者に限られます。

※住所は問いませんが、採用後日出町に居住することができる人。

※地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。

— 消防職員募集 —

■ 採用人数 消防職員8名程度

(救急救命士取得者含む若干名)

■ 受験資格

○ 昭和62年4月2日～平成7年4月1日までに生まれた方。

○ 高等学校卒業程度の学力を有すること。

○ 日本国籍を有する方。

○ 地方公務員法第16条に該当しない方。

■ 身体条件 視力两眼とも裸眼で0.5以上、又は両眼とも裸眼で0.3以上で、かつ矯正視力が1.0以上であり、聴力、色覚、四肢いずれも正常な方。

■ 免許 第1種普通免許を取得している方、又は採用までに取得見込みの方。

■ 受付期間 8月13日(月)～9月7日(金)

■ 試験案内 役場総務課、日出消防署にて配布。

■ 第1次試験 10月14日(日) 宗近中学校

※成績が基準点に達する方がいない場合は採用しないなど、採用予定数は変更になる場合があります。

■ 問合せ 杵築速見消防組合

消防本部 ☎0978-6214334

4334

4334

日出町長選挙及び 日出町議会議員補欠選挙が行われます

<投票所>

投票区	投票所の名称	投票区	投票所の名称
第1投票区	豊岡小学校体育館	第9投票区	赤松区公民館
第2投票区	旧豊岡ふれあいセンター分館	第10投票区	南端小学校
第3投票区	日出町役場	第11投票区	南端地区公民館
第4投票区	川崎地区公民館	第12投票区	後村区公民館
第5投票区	大神中学校体育館	第13投票区	団地集会所
第6投票区	真那井区公民館	第14投票区	内野区公民館
第7投票区	港区公民館	第15投票区	日出町中央公民館
第8投票区	藤原地区公民館		

投票日

8月26日（日）

投票時間

午前7時～午後8時

※第10及び第11投票区の投票時間は午前7時～午後6時となります。

入場券は世帯毎に封筒に入れて告示日（8月21日）以降に各家庭にお届けします。

<問合先>

日出町選挙管理委員会

役場総務課内 ☎73-3150

<期日前投票のご利用について>

投票日に仕事や買い物等の用事で投票に行けない方は期日前投票をご利用ください。

場 所 日出町役場 新館2階 221会議室

時 間 午前8時30分から午後8時まで

期 間 8月22日（水）から8月25日（土）まで

※入場券をお持ちでなくても本人確認の上、投票できます。

体が不自由で投票用紙に記載ができない方は、代理投票できます。係員にお申し出ください。

移動町長室・・・町長と気軽に意見交換しませんか

移動町長室・町政ふれあい講座のおすすめ

町政ふれあい講座・・・担当課長より町の施策や課題を聞いてみませんか

移動町長室

地域のみなさんの声を町政に反映するため、移動町長室を開催しています。

町長自身がお伺いして、各種グループのみなさんと意見交換をします。みなさんが普段思っていることを町長とお話し下さい。

▼5人以上の集まりが対象です。

町政ふれあい講座

町の施策や町政の課題等の説明を行い、協働のまちづくりを進めることを目的としています。担当課長がお伺いしてお話をします。

▼10人以上の集まりが対象です。

共通項目

▼苦情・陳情等を目的とする場合、政治・営利・宗教活動を目的とする場合は該当しません。

▼開催時間は1時間から1時間30分程度です。

▼会場は申請者側でご用意下さい。

▼電話・FAXかメールでお申込み下さい。

▼開催日1か月前までに申請をお願いします。日程を調整します。

▼申請書はホームページからでもダウンロードできます。

【問合先】 政策推進課広報広聴係

☎73-3116

後発医薬品（ジェネリック医薬品） をご存じですか？

ジェネリック医薬品は、先発医薬品とほぼ同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品で、先発医薬品に比べて低価格で手にいれることができます。

- ・先発医薬品より安価で、経済的です。
→患者さんの自己負担の軽減、医療保険財政の改善につながります。
- ・効果や安全性は、先発医薬品と同等です。
→国では、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性・安全性を有するか欧米と同様の基準で審査を行っています。

診察の時に医師や薬剤師に相談してください。または、新しい保険証に同封の「後期高齢者医療のしおり」に貼付しております「ジェネリック希望カード」を医師もしくは、薬剤師に提示してください。

問合せ先 健康増進課国保医療係 73-3133

還付金詐欺にご注意！

—不審な電話・訪問にご注意ください—
全国各地で、還付金詐欺が発生しております。厚生労働省・社会保険庁・市町村・広域連合の職員を装い、「年金の払い戻しがある」「医療費の戻りがある」とキャッシュカード等をだまし取られたり、ATMに誘導され口座から現金を引き出されるなどの被害が発生しております。

不審に思われた時はすぐに、日出町役場までご連絡をお願いします。

問合せ先 健康増進課国保医療係
73-3133

日出町保健福祉センター 休館のお知らせ

8月12日（日）は特別清掃のため休館とさせていただきます。なお翌13日（月）も一部清掃作業がありますので、ご利用に際してご協力をお願いします。

問合せ先 福祉対策課

☎ 73 - 3121

国民年金の後納制度

- 国民年金保険料の納付期限の延長 - が始まります

これまで、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると、保険料を納めることができませんでした。本年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる「後納制度」が始まります。過去10年以内の保険料を納めることで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができます。

日本年金機構から郵送されるお知らせをご覧ください、ご自身の年金記録をご確認ください。

※後納制度は事前申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付を利用できない場合があります。詳しくは国民年金保険料専用ダイヤルにお問い合わせください。

〔問合せ先〕

国民年金保険料専用ダイヤル ☎ 0570 - 011 - 050

別府年金事務所 ☎ 0977 - 22 - 5111

東仁王区では、毎年盆踊りを開催し、地域の活性化、区民の親睦を図っていますが、今回の太鼓の購入を契機に、より一層親睦が深まることを期待されます。



日出地区東仁王区（大神健区長）が一般コミュニティ助成事業で新しい太鼓一式を購入しました。この事業は、宝くじ収益金を財源とした（財）自治総合センターが行う地域コミュニティの活性化を目的とした宝くじ普及広報事業です。



宝くじ助成事業で
太鼓一式を購入

日出町健康運動普及推進員になりませんか？

町民の健康のために運動を普及する“日出町健康運動普及推進員”を募集しています。地区公民館でみなさんと一緒に運動したり、福祉センターでストレッチを教えたりと元気に活躍中です。運動が大好きな方、退職されて時間にゆとりのある方、もちろん運動初心者の方も大歓迎です。

問合せ・申込先 健康増進課長寿健康係 ☎73-3130

申込締切 8月24日（金） ※参加無料・年齢は問いません。

＜養成講座日程＞ ※養成講座の開催場所は町保健福祉センターです。（臨地実習の場合は除く）

	日程	内容
1	8月27日（月）	・日出町における健康づくり-介護予防-の考え方 ・健康運動普及推進員の役割、活動について ・ボランティアとは
	13:30～15:30	
2	8月30日（木）	・健康づくりの必要性について ・メタボリックシンドロームとその予防
	13:30～16:40	
3	9月 3日（月）	・高齢者の特徴と疾病 ・介護予防と運動のすすめ
	13:30～16:40	
4	9月 6日（木）	・健康づくりと休養・睡眠 ・栄養の基礎知識（生活習慣病）
	13:30～16:40	
5	9月10日（月）	・歯の健康 ・ストレッチ&レジスタンス（注1）
	13:30～16:40	
6	9月12日（水）	・運動のためのヘルスチェック ・有酸素運動
	13:30～16:40	
7	9月14日（金）	・臨地実習（豊岡長野区ハッピー自主教室体験）
	9:30～11:00	
8	9月20日（木）	・臨地実習（大神北大神区ハッピー自主教室体験）
	9:30～11:30	
9	9月24日（月）	・ストレッチ体操 ・レクリエーションとニュースポーツ
	13:30～16:40	
10	9月27日（木）	・体力測定（実習） ・トレーニングマシンの使い方
	13:30～16:40	
11	10月 2日（火）	・運動プログラム（構成と作成） ・レジスタンス・トレーニング（道具を使用）
	13:30～16:40	
12	10月 4日（木）	・臨地実習（大神北大神区ハッピー自主教室実践）
	9:30～11:30	
13	10月11日（木）	・臨地実習（川崎宗行区ハッピー自主教室実践）
	9:30～11:00	
14	10月15日（月）	・救急処置（AEDの使い方など）
	13:30～16:30	
15	10月22日（月）	・地域での運動をすすめるために ・地域でのさわやか日出の活動（実際の事例）
	13:30～16:00	

（注1） レジスタンス運動：筋肉に抵抗をかける動作を繰り返し続ける運動

健康 子育て

8月の休日当番医

健康増進課 ☎73-3130

* 診療時間 9時～17時
* 町報発行後に休日当番医が変更になる場合があります。各医療機関や健康増進課にご確認ください。

5日 日出児玉病院 72-2724
12日 吉岡内科医院 73-2787
19日 鈴木病院 73-2131
26日 サンライズ酒井医院 72-2266

9月の休日当番医

2日 河野医院 72-2302
9日 真那井診療所 72-5270
16日 酒井医院 72-2624

さざんか児童館 ☎72-8383

- 大型積み木で遊ぼう！
3日（金）13時～15時（小学生親子）
- 絵本の読み聞かせ
6日（月）10時30分～（乳幼児親子）
18日（土）10時30分～（小学生）
- 赤ちゃん広場（0歳児・要申込・200円）
10日（金）10時30分～
- スマイル子育て相談会
20日（月）10時30分～ 中央公民館
- みんなで誕生日パーティー（乳幼児親子・要申込・200円）31日（金）10時30分～
- 親子グループ活動 10時30分～
0～1歳児 1・8・22日（水）
2歳児 2・9・23日（木）
3～5歳児 3日（金）・21・28日（火）

日出町地域子育て支援センター
☎28-1212

- 子育て広場・子育て相談・援助
月～金 9時～16時
- 赤ちゃん広場（0歳～2歳）
7日（火）・21日（火）・28日（火）
10時～12時
- エアロビクス教室（～就学前）
10日（金）・24日（金）10時45分～
- 誕生会（0歳～就学前）
20日（月）11時～
- 染め紙あそびをしよう（～就学前）
23日（木）10時45分～11時45分
- とんぼのめがねであそぼう（～就学前）
29日（水）10時～12時 中央公民館

日出町児童館 ☎72-0323

- ストレッチ空手教室（年長※保護者
同伴～小学生・要申込）1日（水）
13時30分～15時30分
- 紙ひこうき工作（小学生）2日
（木）13時30分～15時
- そうめん流しをしよう（小学生・要
申込・100円）4日（土）13時30
分～15時30分
- スポーツチャンバラにチャレンジ
（年長※保護者同伴～小学生・要申
込）10日（金）13時30分～15時30分
- ペットボトルロケットで遊ぼう（小
学生）16日（木）13時30分～14
時30分
- のびのび！運動あそび教室（年長※
保護者同伴～小学生・要申込）20
日（月）13時30分～15時30分
- ボールで遊ぼう（3～5歳と保護
者・要申込）22日（水）10時30分～
12時
- ミュージカルワークショップ（小
学生・要申込）24日（金）・25
（土）10時～16時
- 積み木で乗りものを作ろう！（小学
生・要申込）28日（火）13時30分
～15時30分
- パペットキッズのお話し会（小学
生）30日（木）13時30分～14時30分

講座案内 両親学級を開催します

妊婦さんとその家族の方を対象に、妊娠・育児についての知識や関心を深めるための教室を開催します。是非、この機会にご家族の方と一緒に参加してみませんか。楽な服装でお越しください。

■場所 保健福祉センター 母子健康室

内 容	日時	申込期限	持ってくるもの
・産後のママの心の健康について ・沐浴体験 ・妊婦体験など	8月19日（日） 10時～12時	8月16日（木）	・母子健康手帳 ・筆記用具

■問合先 福祉対策課子育て支援係 ☎73-3121

お願い 児童扶養手当、特別児童扶養手当

ひとり親家庭医療費助成現況届出の提出が必要です。

受給者の方は、現況届出の提出が必要です。該当者には7月末に案内文書を発送しています。届出をしないと継続して受給できなくなることがあります。ご注意ください。

■届出期間 土・日曜日を除く下記の期間

※8月5日（日）は受付します。

○児童扶養手当・ひとり親家庭医療費 8月1日（水）～17日（金）

○特別児童扶養手当 8月5日（日）～24日（金）

■受付時間 8:30～17:00

■問合先 福祉対策課子育て支援係 ☎73-3121

ポリオ予防接種が変わります！

法改正によりこれまでの生ポリオワクチンから、皮下に注射する不活化ワクチンへ変わります。

〈開始時期〉 9月1日（土）から

※10月実施予定の集団接種はなくなります。

〈接種場所〉 矢野小児科医院・てしまこどもの杜クリニック・吉岡内科
医院・すずらんクリニック（いずれも要予約）

〈対象者〉 生後3ヶ月から7歳5ヶ月の方

〈接種回数〉

①生ワクチンを2回接種された方 → 不活化ワクチンの必要なし

②生ワクチンを1回接種された方 → 不活化ワクチンをあと3回

③生ワクチンを接種していない方 → 不活化ワクチンを4回

ポリオワクチンに関する資料は厚生労働省ホームページをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/polio/index.html>

■問合先 福祉対策課子育て支援係 ☎73-3121

町政だより

日出町長 工藤 義見

テキサス日出工場で夏祭り

再三の豪雨で、日田、竹田、中津など県下各地で大被害が発生しており、日出町でも道路、農用地などで被害があり、その対応に追われています。

そんな中、雨で心配されたT1日出工場夏祭りは、同社グラウンドで7月15日夕刻から開催されました。

同社は今年1月に工場の閉鎖を発表しました。このため、長年の地域への感謝として12年振りに夏祭り行事を実施したものです。

あいにくの雨模様でしたが、豊後潮太鼓の賑やかな槌音で開会し、児玉工場長の「地元の皆さんの長年のご愛顧に深く感謝し、力を尽くした社員の皆さんを誇りに思う。最後の夏祭りとなるが、十分に楽しんで欲しい」との挨拶で始まりました。

私もお招待いただきましたので、日出町の主要な工場として、長年にわたる町政に多大な貢献をされたことに対し、感謝の意を表しました。

ステージ上では、お笑いコンビの

登場、仮面ライダー・キャラクターショー、サンバの踊り、バンド演奏などが次々と繰り広げられ、賑わいを見せました。心配された雨も上がり、会場のテント内に配置された綿菓子、飲料、食物コーナーなどに多くの人がかかりが出来、時刻が経つにつれて1,500人を超える来場者があり、子供連れの家族、工場に勤めたOBの皆さん、周辺住民の皆さんなどで交流の輪が広がっていました。

祭りに寄せて、豪華な賞品の当たる抽選会も計画されており、当選の発表ごとに歓声が上がリ、特にiPad、ハイビジョン液晶テレビなどの当選者に一段と高い拍手があり、またフィナーレを飾る連発花火の打ち上げもあつて、賑わいのうちに9時過ぎに祭りは終わりました。

新たな企業立地と元気な企業の紹介 その1

先に、由布合成化学株式会社との間で立地協定を結びましたが、日出工場の建設で7月2日の夕刻から藤原一北公民館で地元説明会が開催されました。

周辺の関係者40人ほどが参加して説明会が行われ、特別な意見もなく参加者から歓迎の意向が示されました。

会社の名称は、由布合成化学株式会社日出工場、建設場所は日出町大字藤原字下野、主要製品は精密部品加工及び組立、新製品開発などで、新規雇用者数を含めると300人〜350人程度と見込まれています。

操業開始は平成24年末頃になるとされていますが、大型の企業の立地は町

としても大歓迎です。日出町での雇用や町政の発展にとつて大変な朗報で、出来るだけの支援、協力を行いたいと思います。

一日も早い工場の完成、操業を期待しています。

その2

北九州市小倉北区の(株)瀬脇プラントは、日出町の「湧水」を利用する事業を計画していましたが、このたび国道500号線からトラピスト修道院に入って直ぐの南端字嶋ノ台に土地を取得し、ミネラルウォーター製造工場の建設に着手しました。

計画では土地造成、工場建設により30人程度の地元雇用を行い、既存の泉源を活用して、飲料水月産400万本を生産、販売するとしています。

日出町の湧水が商品化されるのは初めてのことです。広く市場に出まわり、多くの人に愛飲され、日出町の宣伝に一役買ってもらうことを期待しています。

その3

内野尖地区の開発が中断したままとなっており、今後の展望が懸案となっていました。幾度となく開発が話題となつては、また途絶えていきましたが、平成23年度後半から新たな開発計画があり、町として業者の希望に沿って検討を続けてきました。

開発には多くの課題がありました。が、根気よく国、県などの関係機関と協議を続けてきました。種々の折衝の結果、最近になって解決の方向で進展し、このたび県から開発計画の了承が

得られ、近く開発が進められることになりました。

開発予定者は、沖縄県那覇市の株式会社KANTO。計画では内野尖地区を川崎シーサイドタウンとして開発し、平成24年、25年度中に土地の購入、造成を行い、以降年次を追って住宅の建設を行うことになっています。

今後の順調な進展を期待し、町の発展に貢献してほしいものです。

その4

7月17日、午前11時から町内川崎のホンダR&D太陽(株)の創立20周年記念式典があり、これに参加しました。

同社は、障害のある人たちの社会的自立の促進を理念にして、平成4年7月17日に数名の社員で発足し、現在では障がい者36名を含む41名の社員を雇用する企業としてグループ内で重要な役割を果たし、着実に発展しています。事業内容はCAD設計、輸送用機器及び福祉機器の研究開発を行っており、この7月にはホンダ関係企業の中で最優秀賞を受賞しています。

記念式典の前に職場見学会がありました。コンピュータを用いた製図作業は大変難しい仕事ですが、高度の技術を駆使して働く姿に接し、素晴らしい企業が日出町内に立地していることを誇りに思いました。

現在、町内のホンダ太陽関係企業の従業員は250名程度となっており、障がい者の雇用に重要な役割を果たすとともに、日出町に多大の貢献をいただいています。

(次号へつづく)

●行政相談

ところ 役場新館3階333会議室
とき 8月7日(火) 10時~15時
問合せ先 総務課 ☎73-3150

●心配ごと相談

ところ 役場新館3階333会議室
とき 8月14日(火) 10時~15時
問合せ先 福祉対策課 ☎73-3121

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人「みのり村」みのり障がい者生活支援センター ☎72-2818

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター ☎72-1682
 (受付時間: 8時~17時)

●高齢者総合相談

相談先 日出町地域包括支援センター(健康増進課内) ☎73-3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎73-3121

●いつでも子育てほっとライン

相談ダイヤル ☎097-545-0110
 (24時間 365日受付)

●無料人権相談所

相談先 大分地方法務局杵築支局 ☎0978-62-2271

●法律相談 (要予約)

ところ 日出町保健福祉センター
とき 毎月第2・4火曜日(祭日の場合は休み) 13時30分~16時30分
費用 30分につき5,000円
 (収入が一定以下の方及び多重債務の相談は無料)
申込・問合せ先 大分県弁護士会 ☎097-536-1458

新刊案内



「東京タワーが見えますか。」
 江上剛：著 講談社：刊

古い取引先を裏切ってしまった銀行員に、働く喜びを与えたのは、町工場の技術力だった。経済不況下に元気が出る、経済小説短編全6編を収録。『小説現代』掲載ほかを書籍化。



「ふくろう」
 梶よう子：著 講談社：刊

ある日、伴鍋次郎は西丸書院番士に引き立てられるが、両親はなぜか狼狽する。そんな矢先、家で書物の整理をしていると、自分の名前の位牌と、父の昔の日記を見つけ…。『KENZAN!』連載「不苦勞」を改題して単行本化。



「かけおちる」
 青山文平：著 文藝春秋：刊

江戸時代、北国の柳原藩執政の阿部重秀は疲弊した藩財政の建て直しのため、ある秘策を実施する。果たしてその結果は…。太平の世に生きる武士の在り様を描く。



「やりたいことは二度寝だけ」
 津村記久子：著 講談社：刊

検索が生きがい。文房具集めとハーブティーで日々を潤し、ドラクエで自分の20年を振り返る…。庶民系芥川賞作家・津村記久子による“地味面白い”エッセイ集。『日経新聞』夕刊、『朝日新聞』大阪版夕刊ほか掲載を単行本化。

8月の休館日

6日・12日・13日・20日・26日・27日

読み聞かせ

■ブーフーウーによる読み聞かせと工作

- とき 8月4日(土) 工作内容: ペットボトルシャワー
 - とき 8月18日(土) 工作内容: チョキチョコキくわがた
 - とき 8月25日(土) 工作内容: 風船ポート
- いずれも10時30分~11時30分
 ○対象 4歳~小学生向け

■FUMFUMによる読み聞かせ

- とき 8月24日(金) 11時~11時30分
- 対象 0歳~5歳くらいまで

募集

「不妊（不育）についての一般相談会」参加者募集

▼とき 8月29日（水）14時～15時30分

▼ところ 県東部保健所

▼参加無料

▼申込・問合せ先 県東部保健所地域保健課 ☎67・3976

第5回「ほのほの写真」コンテスト作品募集

▼応募資格 日出町、杵築市、国東市に住居または、通勤・通学されているアマチュアの方

▼応募期間 8月10日（金）～10月10日（水）

*応募用紙は役場住民課及び中央公民館にて配布。

▼問合せ先 杵築人権擁護委員会・大分地方事務局杵築支局 ☎0978・62・2271

統計グラフィコンクール

▼応募資格

○第1部 小1及び小2

○第2部 小3及び小4

○第3部 小5及び小6

○第4部 中学生

○第5部 高校生以上・一般

○パソコン統計グラフィの部

小学生以上

▼課題 自由。ただし、小学校4年生以下の児童の応募については、児童自ら、観察または調査した結果をグラフィにしたもの

▼提出期限

○教育事務所 9月6日（木）

○統計調査課 9月10日（月）

▼問合せ先 県企画振興部 ☎097・506・2461

県奨学会高等学校等予約奨学生募集

▼募集期間 6月下旬～9月中旬（在学する中学校を通じて行います）

▼貸与期間 平成25年4月から正規の標準修業年限の終了時まで

▼貸与額

〔高等学校等奨学金〕（月額）

○国・公立

自宅 18,000円

自宅外 23,000円

○私立 100,000円

*要返還

▼問合せ先 県奨学会 ☎097・506・5620

県職員採用試験

○大分県職員採用

上級（社会人経験者）、中級、初級、医療免許資格職試験Ⅱ、身体障がい者を対象とした大分県職員採用

○大分県警察官採用

大分県警察官A（大学卒業程度）、大分県警察官A（女性・大学卒業程度）、警察官B（高校卒業程度）、警察官B（女性・高校卒業程度）

*申込期間がそれぞれ異なりますので直接お問い合わせください。

▼問合せ先 公務員試験・審査班 ☎097・506・5212

入国警備官募集

▼第1次試験 9月30日（日）

▼受付期間

○インターネット 7月24日（火）9時～8月2日（木）

○国・公立 50,000円

自宅 30,000円

自宅外 35,000円

○郵送又は持込 7月30日（月）～8月7日（火）

▼申込先 法務省福岡入国管理局 ☎092・623・2400

▼問合せ先 人事院九州事務局 ☎092・431・7733

刑務官募集

▼第1次試験日 9月23日（日）

▼受付期間

○インターネット 7月24日（火）9時～8月2日（木）

○郵送又は持込 7月30日（月）～8月7日（火）

▼申込先 法務省福岡矯正管区 ☎092・661・1260

▼問合せ先 人事院九州事務局 ☎092・431・7733

警備関連技能講習・職場体験受講者の募集

▼対象者 55才以上の方で、公共職業安定所に求職申込をされた方

▼実施期間 9月14日（金）～28日（金）の間の11日間

糸ヶ浜キャンプ場からのお知らせ

海水浴場の開設期間（7月1日～8月31日）は無休で営業します。駐車場は無料です。

<ログキャビン・オートキャンプ場> 使用時間：午後1時から翌日午前11時まで

使用料金

●ログキャビン 4,200円（1棟1泊）※全棟電源有り（10A）

●オートキャンプ場 電源あり 3,500円（1サイト1泊）

電源なし 3,000円（1サイト1泊）

●持込テント 1,000円（1張1泊）

■問合せ先 糸ヶ浜管理事務所 ☎72-0555

消化器科・肛門科・外科・内科
泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

医療法人 久寿会 鈴木病院

速見郡日出町3904番6
TEL(代) 0977-73-2131

すずらんクリニック
介護施設すずらん

速見郡日出町藤原1691番地1
TEL(代) 0977-73-2151

http://www.suzuki-hp.or.jp

町民文芸

藤原 村岡 祥子
ひと群れのどくだみ草の白き花
止まぬ雨空見上げて咲けり

川崎 石和トシコ
雨の庭柿の枝より零落ら根に生
う草と絶えずおどらす

豊岡 南 悦子
栗の花揺れて白へる房花の秋に
は月さ実になる不思議

川崎 立石 初子
こぶしの花咲くと見せんと路地
と行く看護士車の速度落として

豊岡 坪田 京子
千成りの瓢箪庭のマスコト

日出 永松美知子
目的地片陰拾ひて歩きけり

日出 大野 仁王
緑陰に鳩も鳥も来て愁う

豊岡 森永美千代
洗われて山清すがし梅雨晴間

日出 植松 唯
雲の峰空へ空へと広がり

日出 定平 勝義
おしどりアゲアモンドに後四年

内野 濱本紀代子
駅に行く湯願橋を渡るとき何か
よきことある予感せり

講座

- ▼ところ 別府市豊泉荘
- ▼締切 9月5日(水)
- ▼募集人数 20名(選考あり)
- ▼受講料・テキスト代無料
- ▼申込・問合先 町シルバ
- 1人材センター ☎75・9620

- ▼とき 10月3日(水) 26日(金)の間の8日間
- 9時30分～15時
- ▼ところ 県看護研修会館
- ▼申込期間 8月16日(木)～9月7日(金)
- ▼申込・問合先 県ナ
- スセンター ☎097・574・7136

- ▼とき 10月10時～12時(毎週金曜)
- ▼ところ HITコミュニティセンター
- ▼受講料 3,000円
- ▼講師養成講座
- ▼とき 9月4日～10月23日の間の毎週火曜 10時～12時
- ▼ところ 保険福祉センタ

- ▼とき 9月8日(土)・9日(日) 9時～17時30分
- ▼内容 ①救急法概論 ②心肺蘇生とAEDの使い方 ③異物除去 「養成講習」
- ▼とき 8月7日(火) 9時～15時
- ▼基礎講習のみの受講も可能です。
- ▼赤十字救急法等講習会 「赤十字救急法講習会」 「基礎講習」
- ▼とき 8月7日(火) 9時～15時

子育て支援UPプログラム 「パソコン講座」

- ▼インターネット活用講座
- ▼とき 9月7・14・21

初心者狩猟講習会

- ▼とき 8月19日(日) 10時～
- ▼ところ 町保健福祉センター
- ▼講習内容 法令・狩猟鳥獣の判別、猟具の取扱い、実技
- ▼受付期間 8月1日(水)～10日(金)
- ▼問合先 速見郡猟友会事務局(吉高) ☎72

- ④きずの手当
- ⑤骨折・脱臼・捻挫など
- ⑥急病⑦搬送⑧救護
- ▼対象 15歳以上の方
- ▼定員 30名(定員になり次第締め切りいたします)
- *申込が10名未満の場合は中止することがあります。
- ▼受講無料
- *各講習教材費・保険料等1,500円が必要です。
- ▼高年齢者避難所生活サポート講習会

リフォーム・新築工事

既存建物の耐震化工事行います



仲良く 楽しく 誠実に
有限会社 **樋口建設**
樋口 浩 一級建築士事務所
一級施工管理技士、木造住宅耐震診断士

日出町 3408-2(産業道路入口) ☎72-8486
http://www.higuchi.com FAX 72-9595

B&A 矯正歯科クリニック

- 子どもや大人の歯並び・かみ合わせの治療専門 -

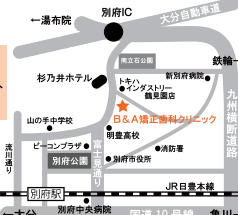
月・水～土曜日 10:00～19:00 休診日:火曜日・祝日
日曜日 10:00～17:00

別府市南立石一区2組

★別府ICより杉乃井ホテル方面へ、車で約5分
★国道10号より富士見通りを杉乃井ホテル方面へ
ローソンもみじ坂店となり

歯並び・かみ合わせのご相談は

TEL: **0977-26-3321** まで



検索

B&A 矯正歯科

▼とき 8月7日(火) 15時20分～17時
 ▼対象 15歳以上の方
 ▼定員 30名(定員になり次第締め切りいたします)
 *申込が10名未満の場合は中止することがあります。
 ▼内容
 ①災害について
 ②災害が高齢者に及ぼす影響
 ③接するときのこころづかい
 ④気をつけたい病気や症状
 ⑤知って役立つ技術
 ⑥ボランティアの心得
 ▼受講無料
 *小冊子代50円が必要
 ▼問合先 日本赤十字大分県支部 ☎097-5341223

試験

高圧ガス製造保安責任者試験及び高圧ガス販売主任者試験
 ▼受験資格 年齢、学歴、経験に関係なく誰でも受験できます。
 ▼とき 11月11日(日) 9時30分～
 ▼受付期間 8月20日(月)～31日(金)
 ▼問合先
 ○高圧ガス保安協会九州支部 ☎092-411-8308
 ○県試験事務所 ☎097-534-0733
 ▼経営指導員採用候補者選定試験
 ▼受験資格
 ①平成24年4月1日現在の満年齢が34歳未満の方であつて、大学卒業程度の学力を有する方
 ②採用後の商工会地域に転居可能な方
 ▼第1次試験 9月2日(日) 10時
 ▼採用予定者数 4名
 ▼申込・問合先 県商工会連合会 ☎097-53419507

相談

木造住宅の無料簡易診断実施
 ▼対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建て住宅
 ▼とき 9月10日(月)～14日(金) *詳細な日時については、相談の上決定
 ▼募集戸数 3戸
 ▼締切 8月24日(金)
 *ご自宅の図面がある場合は当日ご用意頂けると短時間で実施できます。
 ▼申込・問合先 都市建設課 ☎73-3172
 ▼就学相談会
 ▼とき 9月下旬予定
 ▼ところ 中央公民館
 ▼対象者 来年度就学予定で、障がいのある児童や発達段階に不安がある児童や保護者または関係者
 ▼相談員 県教育委員会および日出町教育委員指導員
 ▼締切 8月17日(金)
 ▼申込・問合先 教育委員会学校教育部 ☎72-3171

その他

建設業退職金共済制度
 ▼加入できる事業主 建設業を営む方
 ▼対象となる労働者 建設業の現場で働く方
 ▼掛金 月額310円
 ▼問合先 建退共大分県支部 ☎097-5364800
 ▼新規大卒者等&U・Iターン希望者就職面接会
 ▼とき 8月16日(木) 13時～16時
 ▼ところ トキハ会館
 ▼対象
 ○来春卒業予定の大学生・大学院生・短大・高専・専修学校の学生
 ○既卒3年以内の求職者
 ○U・Iターン希望者
 ▼問合先
 ○参加企業の方 県内各ハローワーク
 ○応募者の方 ハローワークプラザおおいた ☎097-533-8600
 県立工科短大オープンキャンパス
 ▼とき 8月26日(日)
 ▼ところ 県立工科短大 大学 ☎0979-2315500
 2012年夏 福祉のしごと就職フェア
 ▼とき 8月5日(日) 13時～



日出中央医院

診療科目 内科 外科 (ペインクリニック)
 胃腸内科 疼痛緩和内科 麻酔科

院長 佐登 宣仁 顧問 大西 詔治
入院施設有

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
午前9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/
午後2:00～5:30	○	○	往診	○	○	4:00	/
夜間5:30～7:00	/	○	/	/	/	/	/

夜間診療・訪問診療有 ☎0977-72-2534

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析

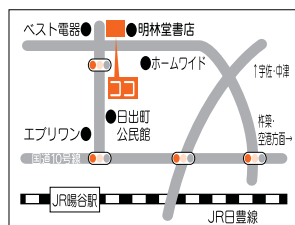
こまつ循環器科クリニック

医療法人 泰晋会 日本循環器学会認定 循環器専門医 医学博士 院長 幸松 晃正

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●
14:30～18:00	●	●	●	休	●	●

休診日: 日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ベスト電器前
 ☎(0977) 73-0077
<http://koumatu.or.jp/>



6月発注分の公共工事を報告します。

《町道平原新貝深江線他3箇所舗装工事》
川崎平原地区及び大神三尺山地区新貝の町道平原新貝深江線と大神南大神地区の町道中村線と大神三尺山地区の町道平原三尺山線で舗装修繕を行います。

《町道小松ヶ迫敷田井線道路補修工事》
川崎辻の尾地区の町道小松ヶ迫敷田井線で路肩補修工事を行います。補修延長14m。

《豊岡小学校太陽光発電設備設置工事》
現在改築を行っている豊岡小学校に太陽光発電施設を設置します。規模20kw。

《町道櫃大原線道路改良工事》
大神片原津地区の町道櫃大原線で道路拡幅工事を行います。延長36m幅員5m。

《町道鳴川今井線配水管布設替工事》
豊岡西の二地区の町道鳴川今井線に埋設している水道本管をφ75mmに増設します。延長48m。

《第一号交通安全施設設置工事》
日出上仁王、大神三尺山にカーブミラーを設置します。また、南畑薄尾、日出上仁王、日出内堀、藤原東部にガードレールを設置します。

《町道辻ノ尾千騎線(1工区)道路改良工事》
川崎千騎地区の町道辻ノ尾千騎線で道路拡幅工事を行います。延長177m幅員5m。

時々16時

▼ところ 県社会福祉介護
研修センター

▼内容 就職面談、各種相談ほか

▼申込・問合せ先 県福祉人材センター ☎097・552・7000

▼会合先 渓泉寮 8月21日(火) 19時〜21時

*雨天時は体育館で実施。

▼問合せ先 渓泉寮 ☎72・

2521

中小企業の退職金の制度がサポートします

○掛金の一部を国が助成。
○掛金は全額非課税。手数料も不要。
○外部積立型なので管理が簡単。
○パートさんも加入可能。

▼問合せ先 中小企業退職金共済事業本部 ☎03・6907・1234

在留外国人無料相談会

▼とき 9月2日(日)

▼ところ ichiko 総合文化センター地下1階 国際交流プラザ ☎097・533・4021

▼内容 結婚・離婚・DV・経営・転職・保険など

▼問合せ先 Life Support事務局(原田) ☎0979・43・6329

消防本部からのお知らせ

県ドクターヘリが町内で訓練試験飛行を開始します。離着陸するときには、エンジン音などでご迷惑おかけすると思いますが、ご理解をお願いします。

▼問合せ先 杵築速見消防組合本部 ☎0978・62・4341

お誕生おめでとう

() 内は保護者名・地区名

佐々木航汰(辰徳 太田)
阿南 瑠莉(友和 是城)
後藤 瑠奈(陣 西の三)
渡邊 桜花(裕幸 辻岡地北)
山根 瑞貴(秀彦 八日市)
小林 未羽(良介 佐尾)
和田 夏実(有平 東仁王)
渡邊 秀伍(淳 東仁王)
橋本 朋樹(樹輝 東仁王)
野副 心菜(雅也 辻の尾)
高橋 咲絢(強 成行)
飛田 美博(博文 平原)
宮森 陽彩(良二 西小深江)
行平 夏芽(功一 内野)
平早水 菜央(大三 高尾)

▼とき 8月25日(土) 15時

*雨天の場合は翌日

▼ところ ホンダ太陽日出工場

▼ホンダASIMOショー、ヘリコプター遊覧飛行、ミニバイク試乗など

▼問合せ先 ホンダ太陽 ☎73・1414

「真福をお祈りいたします」

() 内は行年・地区名

西村 忠喜(84 八日市)
鹿嶋 整爾(85 佐尾)
有田 幸男(62 宗行)
工藤 ハツエ(89 中村)
加藤 庸平(87 高尾)
河野 重郎(86 原山)
佐藤 ヒデ子(81 八代)

*6月届出分(敬称略)

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

山下歯科医院

YAMASHITA DENTAL

陽谷駅前、サンライズ酒井病院よこ

診療時間

平日：9:00～13:00 / 14:30～19:00
土：9:00～13:00 / 14:30～18:00
休日：木・日・祝

速見郡日出町3184番地 TEL.0977-28-0058

救急告示病院 日本医療機能評価機構認定病院

サンライズ酒井病院

◆診療科目

整形外科・脳神経外科・外科
内科(消化器、呼吸器、循環器、血液)
リハビリテーション科・リウマチ科

◆附属施設

介護老人保健施設 サンライズ・ビュー(73-2822)
グループホーム サンライズ(28-0770)
ショートステイ サンライズ(72-1111)

日出町(JR陽谷駅前) ☎0977-72-2266
医療法人 平成会ホームページ <http://www.heiseikai.com/>

日出町 facebook

パソコンでも身近な情報が満載
<http://www.facebook.com/hijimachi>



企業誘致で町に活力を

由布合成化学(株)
 が立地表明

6月20日、役場応接室で由布合成化学(株)と立地協定書の調印式を行いました。

11月の操業開始予定で、当初従業員250名、うち50名の現地雇用を予定しています。

和やかに会話が弾む
 婚活パーティー開催



美味しい料理に会話も弾む参加者

6月30日、日出町が主催する(出会い応援事業)婚活パーティーの第1回目が開催され、町内外から申込のあった30名余りの男女が、町内のリゾートホテルを訪れました。

参加者たちは、一対一の会話の時間やランチバイキングを通して異性との交流を深め合い、最終的には3組のカップルが成立しました。

町では今後も引き続き、出合いの機会の提供を行っていききたいと考えています。

楽聖を偲ぶ

瀧廉太郎110回忌
 忌辰祭

23歳と10ヶ月の若さで亡くなった瀧廉太郎の110回忌に当たる6月29日、廉太郎の眠る龍泉寺本堂で「瀧廉太郎110回忌」法要が営なまれました。

関係者約60名が参列し、龍泉寺の山崎副住職による読経と参加者全員による焼香が行われました。

その後、コーラスグループ「陽谷フラウエンコール」と日出保育園の園児が「春」や「夕立」など廉太郎が作曲した歌などを合唱しました。



藩校の古机で綴る

致道館雑話

第三回

わが藩校の教育方針は、豊岡地区で私塾を開いた脇蘭室、その弟子で日出藩学問所を主導した帆足萬里の影響を受け継いでいます。

初代校長職(総教)は、萬里の弟子、米良東崎(めらとうきよ)なのですから。

蘭室は私塾「菊園」の塾則(塾の運営方針・規則)の第一項に「学問の本は身を修むるにあり。心つつしみを忘れず、身、礼儀を怠らざること」と。

致道館の8〜12歳の元気いっぱいの子どもたちにも、この一項をかみくだいて「勉強の前に、思いやりの心であり、あいさつと決まりを守ることぞ」と、教えられたことでありましょう。

教育とは、江戸の昔であろうと、現代の世であろうと、根本は同じなのです。テストの成績の良し悪しは二の次。個々の人間(心の)形成が第一なのです。

子ども心の発達度、性格は個々様々であります。

子を持つ親、教師、ご近所さんが「頭がいい、悪い」ではなく、やさしい心で差別なく話しかけることが、この世からいじめ、自殺をなくすことになるでしょう。

館長・佐藤雅秀

体験しよう国際交流

APUとの七夕交流会

7月1日、中央公民館ホールでAPUの学生と町内の小学生42人がゲームをしたり、七夕かざりを作って交流を深めました。

子どもたちは、11名の学生（うち7名は国際学生）に教えてもらった英語で、短冊に願い事を書くなど、国際色ゆたかな交流となりました。

参加した日出小学校6年の寺本紀奏さんは「折り紙やゲームが楽しかった、また参加したい」と話しました。



また、ベトナムから参加のAPU2回生のアンさんは「とても楽しかった、次回も参加したい。開催する時は連絡してほしい」と、意欲的に話しました。

65歳からの

元気アップいきいきセミナー



日出町では、65歳以上の高齢者が年々増加する傾向にあることから、本年度より団塊の世代を中心に、「65歳からの元気アップいきいきセミナー」を実施することになりました。

7月3日、第1回目として、別府大学准教授の佐藤敬子氏を講師に、「心豊かなスローライフをつくろう」と題してセミナーを開催しました。

セミナーは8月7日まで全6回のプログラムで開催され、食生活やトレーニングの専門家から学び、自分らしく、生きがいのある生活を送ることをめざします。

21年間、毎朝「おはよう」

交通指導員退職

6月25日、町長室で交通指導員退職者への感謝状贈呈式が行われました。

感謝状が贈られた森岡勝雄さんは、21年8ヶ月の間、交通指導員を務め今年3月に退職しました。自宅がある堀から役場まで毎日

単車で通い、役場前の交差点で登校する子どもたちの交通安全を見守り続けました。

毎朝「おはよう」と声をかける森岡さんの姿が見えないと「昨日、何でおらんかったん」と、子どもたちが心配してくれることが度々あったそうです。

「子どもたちが日々の出来事を報告してくれたり、私が体調を崩した時には、寄せ書きを入院先に届けてくれたり…。みんながかわいくて、21年、あつという間で、よい経験でした」と感想を述べました。



全日本少年サッカー大会出場

スマイスセレソン

6月に行われた少年サッカー大分県大会を制覇し、7月30日から静岡県で行われる全国大会に出場するスマイスセレソンの町内在住選手9人と中尾拓監督が、7月2日、工藤町長を訪問し出場報告を行いました。

町長から激励を受けた選手を代表して、蛭川勇来主将（大神中央）が「大分県チャンピオンとして、一戦一戦を大事にして優勝します」と力強い抱負を述べました。



地域と行政のパイプ役をめざして

みんなで楽しく健康づくり



「みんなが健康になりたいという気持ちになってほしい」と奥野さん

No. 29

輝くひとび

藤原地区健康づくり推進協議会 会長
奥野 初子さん(68)
(藤原南部)

日が暮れた6月の夜7時すぎ、保健福祉センター多目的ホールで行われた「夜の大運動会」で汗を流していたのは奥野初子さん。藤原地区健康づくり推進委員になって5年になります。

看護師の仕事で退職し、大分県看護協会の副会長や教育理事を務めた奥野さんは、これまでの経験を活かし、地域のために何かできないかと考えていました。そんなとき、町長から「地域で健康づくりのサポートをしてほしい」と依頼があり、健康づくり推進委員に就任したそう

です。

保険料の抑制のためにも、病気になること、予防が大事だと奥野さんは言います。そのことをみなさんに分かってもらうために様々な活動に取り組んでいます。

「夜の大運動会」開催もそのひとつ。「運動を通して、みんなが元気になってほしい。自立して、自分らしく、楽しく長寿を全うしてほしい」と笑顔で話してくれました。

そして、「寝たきりを防止するためには筋肉をつけることが必要です。ひざの悪い人でもできる体操があります。みんなで楽しく有酸素運動をすることで、筋肉が若返り血液の流れもよくなります。若返りの秘訣は、仲間と一緒に笑うことです」とも教えてくれました。

奥野さんの地域に根ざした健康づくりはまだまだ続きます。ながらウォーキング(注1)や健康づくり講演会など、人が集まりやすい活動を通して、もっ

と多くの人と出会い、仲間づくりや絆づくりを模索します。

今後の目標は、「地域の中にどんどん入って、行政が行っていることをみんなに伝え、また同時に、行政に地域の現状を伝えること」と言います。

「町内には食生活や健康づくりのグループがいろいろありますが、個別に活動するのではなく、みんなで協力して、行政も一緒になり、日出町全体で健康づくり、まちづくりに取り組みたいですね」と、最後に話してくれました。



夜の大運動会で汗を流すみなさん

日出町の人のおこき

平成24年7月1日現在の
住民基本台帳の登録人口

世帯数	11,684 (+13)	+62
人口	28,735 (+30)	+92
男	13,790 (+12)	+61
女	14,945 (+18)	+31
南端	321 (-1)	
豊岡	7,280 (+5)	
日出	5,899 (+31)	
藤原	3,872 (-3)	
川崎	5,918 (-2)	
大神	5,445 (±0)	

() 内は前月比
□ 内は今年4月1日比

(注1) 話ながら、景色を見ながら、花を見ながら、動物を見ながら、みんなと楽しく無理をしないウォーキング